

連合かなざわ地域協議会

ワークショップ Part 1

労働者自主福祉運動

とは

講師 石川労福協専務理事 渡邊雅人

最初に・・・

役員の皆さんに伝えたい

労働組合の目的・役割とは？

- ①賃上げや一時金の獲得
- ②労働諸条件の向上
- ③事業の発展と職場環境の向上
- ④政策制度要求の実現
- ⑤福祉活動や助け合い活動
- ⑥その他（交流、レク、学習等）

ではそれをひと言でまとめて言うと？

**組合員とその家
族の幸福実現** ❤

労働組合の役割を調べたら？

労働者の連帯組織であり、誠実な契約交渉の維持・賃上げ・雇用人数の増加・労働環境の向上などの共通目標達成を目的とする集団

by Wikipedia

労働者自主福祉運動とは？①

生活上において労働者が直面する経済的な問題を解決するために取り組む**自主的
な活動**

by Wikipedia

労働者自主福祉運動とは？②

共助の運動!! 「困った時はお互い様」の精神であるが、本当に困った時は専門家に頼るのが一番良く、その意味では金融の困ったは「労金」、保険や共済の困ったは「こくみん共済coop」と労働界では位置付けている。

by Watanabe Masato

労働者自主福祉運動とは？③

働く者の連帯と共同で、自ら安心・共生社会をつくる営みである。労働金庫や全労済（現・こくみん共済coop）などはその目的のために労働者の手によって設立された代表的な事業団体である。

by Takahashi hitoshi

よって・・・

組合員の幸福実現の為、「生活上においての経済的な問題」を解決する取り組みを進める。その方法として労働金庫とこくみん共済coop、自家共済を利用・活用して自らの運動を進める。

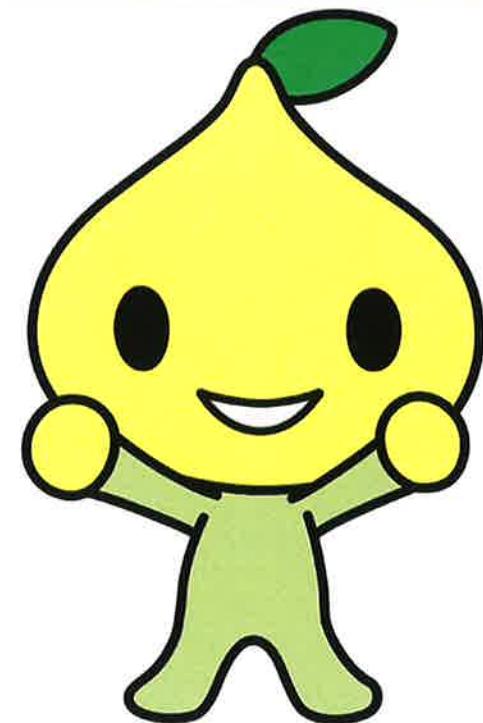
したがって自主福祉運動は労金やこくみん共済coopの為ではなく自らの組合員のために～行動する運動である。

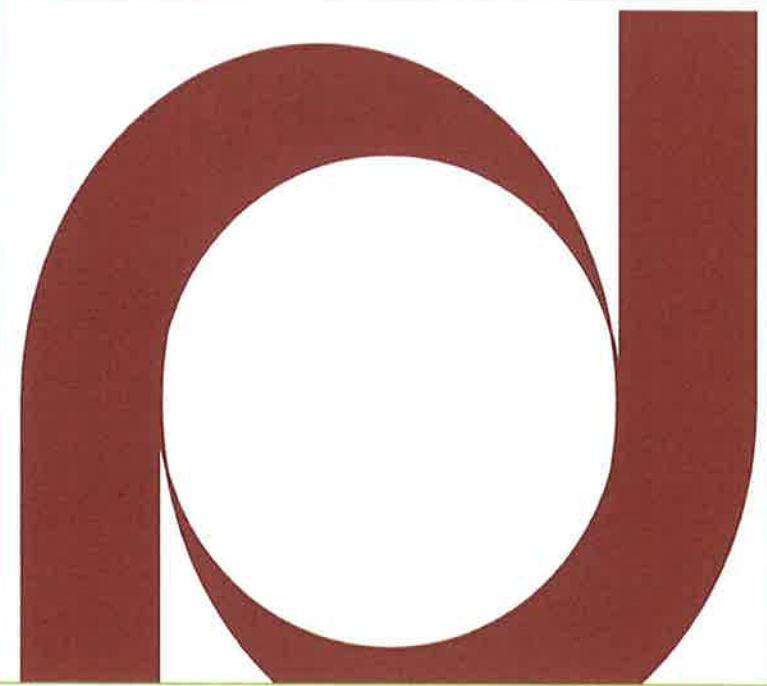
次に・・・

組合員の皆さんに伝えたい

連合石川・石川労福協・北陸労働金庫・こくみん共済 COOP

自主福祉運動の推進について





石川労福協

皆さんに伝えたい！自主福祉運動の推進で

**自分自身が助け合いの気持ちを持ち
同じ仲間を助ける！**

**自分自身の可処分所得を高め生活に
豊かさと安心を持って欲しい！**

自然災害が発生した時みんなで助け合う



自主福祉運動を推進するのはそれと気持ちは同じです

自然災害が発生した時みんなで助け合う

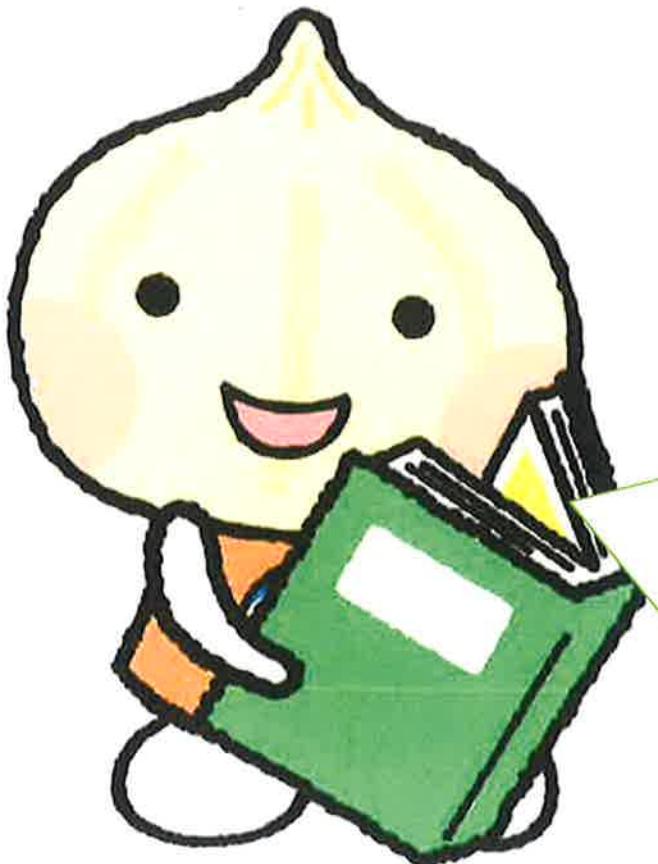


自主福祉運動を推進するこくみん共済 COOP(当時は全労済)や労働金庫は、この時も助け合いの精神で、いち早く組合員の被災者への早急な救済対応(共済金の支払い、融資)に努めました。

普段の生活での助け合い➡各種ボランティア活動



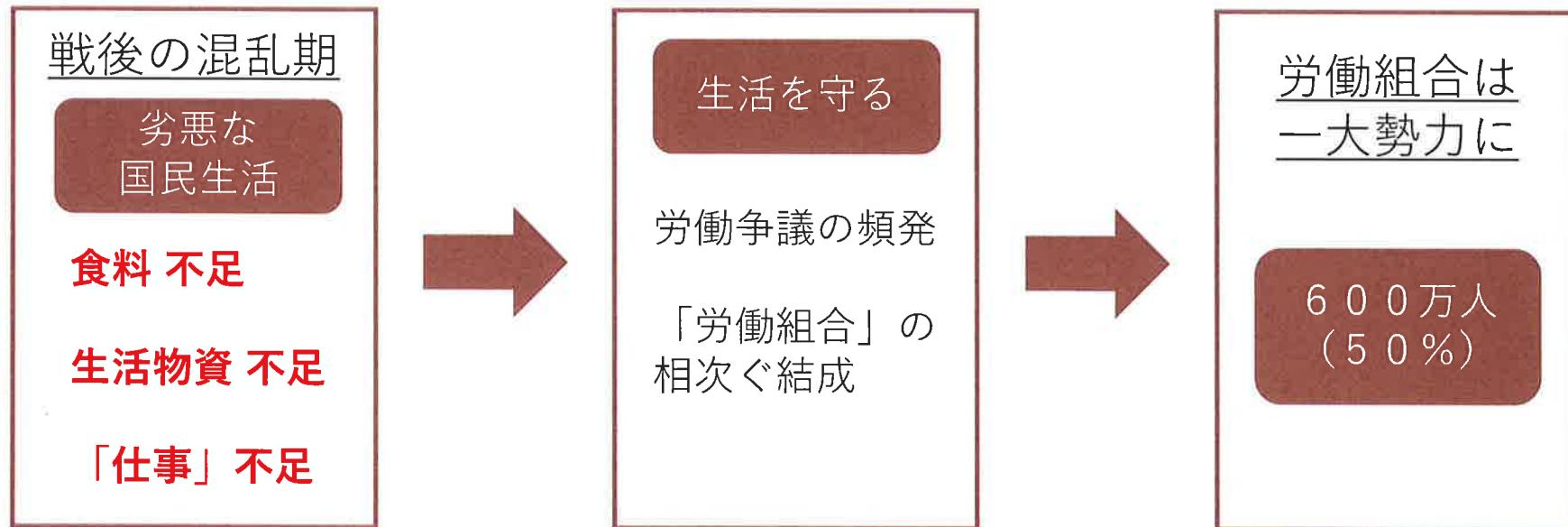
自主福祉運動を推進するのはそれと気持ちは同じです



では、労働組合
や労働界の助け
合いの歴史と仕
組みを学んでみ
ましょう！

労福協のあゆみ

I 労働者福祉運動の原点



Ⅱ 労福協の誕生

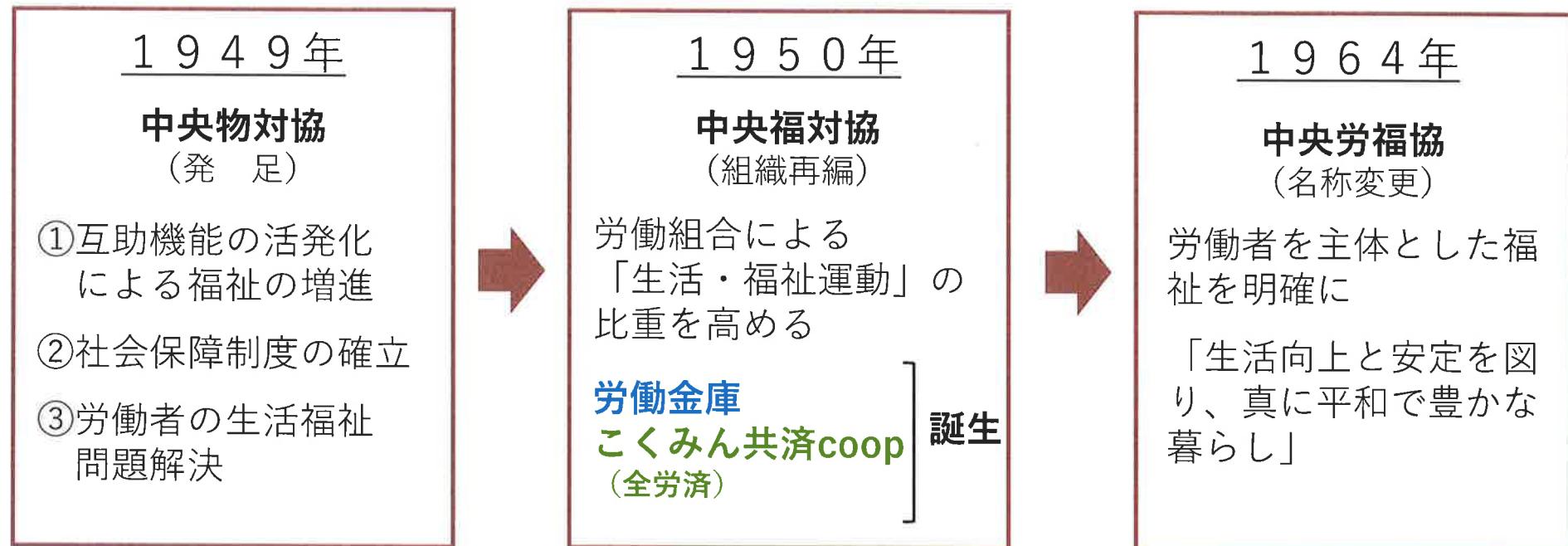
“福祉はひとつ”

⇒ 中央労福協 創立の精神

組織や政治的イデオロギーの枠を超えて、全労働者的視点に立って、

福祉の充実を生活向上を目指すという一点で統一し結集する

○中央労福協の生い立ち



○石川労福協

労働組合・労働者福祉事業団体が一心一体となり、同じ指標に向かい、真に労働者のための福祉運動を推進

1963年 石川労福協（一般社団法人 石川県労働者福祉協議会）設立
2002年 地域ライフ・サポートセンター 発足

暮らしの総合サポートセンター

暮らしの相談活動

「福祉なんでも相談窓口」

就職支援活動

「ジョブいしかわ」

労働者 福祉事業団体を 地域から支える 諸活動

ろうきん、
こくみん共済coop等の
労働者福祉事業団体を
地域から支える

地域社会への貢献活動

子育て家族を応援！

働く男女の婚活を応援！

スポーツ・レクリエーション 及び文化活動の展開

スポーツやレクリエーション、
文化・芸術活動など

III. 共助社会の確立 “福祉はひとつ”

～**労働金庫・こくみん共済coop(全労済)**の誕生～

重要！ → 営利を目的とせず、剩余は組合員に

1. 労働金庫の誕生（1950年）

- ・「労働者のための福祉銀行を！」
- ・労働者個人の生活資金は、銀行が融資しないため高金利の質屋・闇金に頼り、生活は益々困窮していった
⇒労働者を質屋と高利貸しからの解放を！！



2. こくみん共済coop（全労済）の誕生

- ・「労働者のための福祉保険（共済）を！」
- ・「一人は万人のために、万人は一人のために！」

・1955年発足した新潟では、発足5カ月後に大火災に遭遇し、「共済は信用が第一」の信念のもと、全国の労働組合の協力で所定の給付金を支払いを実現した。

この連帯と協同の力が、共助としての労働者共済事業の社会的評価を高め、各県で共済事業が本格化
⇒ 1957年労済連設立（全労済の前進）



3. 各産別での自家共済も誕生

共済に関しては、助け合い運動の精神の延長線として産別が独自で運営する共済制度も誕生していく。

「自家共済・産業別共済」と呼ばれ、産別がスケールメリットを活かし独自で運用する共済制度も誕生した。

募集の対象は、組合員、家族、OBなどを対象としている。

現在、その歴史ある助け合い運動に

強い逆風が！

IV. それから約70年

(1) 職場の変化⇒人間関係、信頼関係の希薄化

- ▼成果主義・能力主義、企業間競争の激化
- ▼OA化、仕事の高度化
- ▼ゆとりのない勤務時間

(2) 地域社会の変化⇒グローバル市場経済の台頭

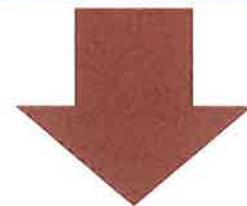
- ▼自給経済（自力生産・修理）や協同組合経済、公共経済の衰退

(3) 煩わしさの敬遠⇒連帯・絆の崩壊

- ▼「拠り所」の欠如、孤立化

労働組合

活動の減少
対抗力の低下
組織率の低下



「ろうきん」「こくみん共済coop」の
重要性、認知度の後退

“お客様と業者”の関係から 共に運動する関係に！！

- (1) ろうきんやこくみん共済coopは、
単なる「出入業者」ではない！！
- (2) 議案書(運動方針)に
「ろうきん運動・こくみん共済coop運動・自家共済運動」の推進を
掲げよう！！
- (3) 労働組合もろうきん・こくみん共済coopも
設立時の初心に立ち返る努力と運動の強化を！！

V. 労働者自主福祉運動の新たな展開

～ あらためて考える
ろうきん&こくみん共済coop ～



最良、最高の運動パートナーである

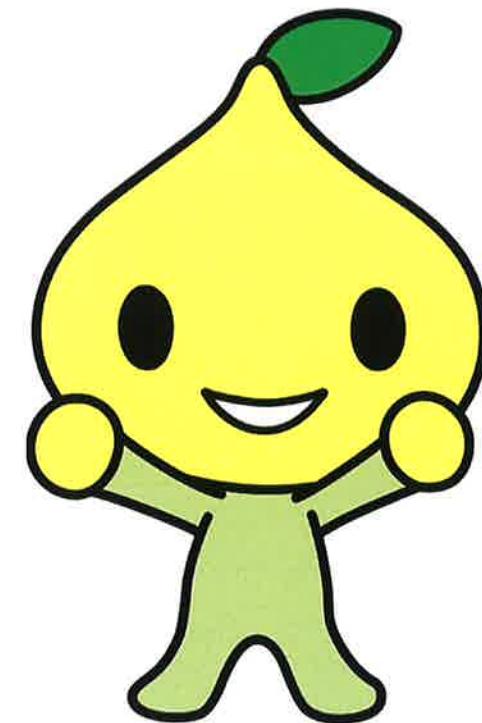
ろうきん



れんごう



こくみん共済 COOP



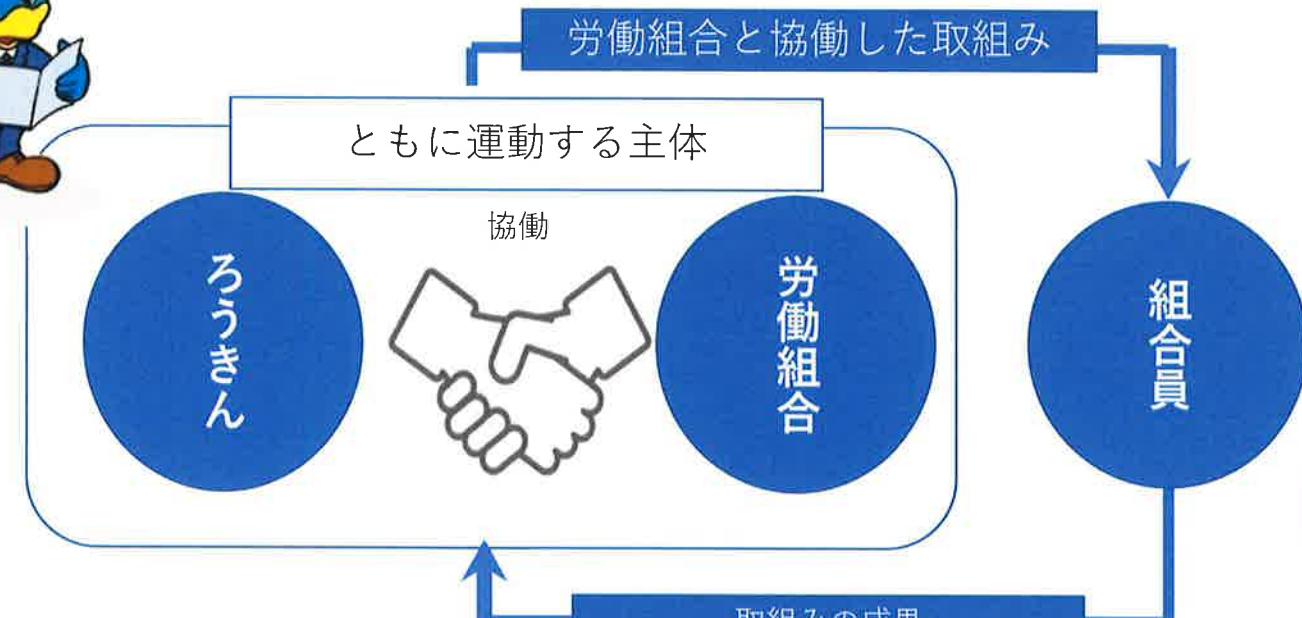
R うきん

《ろうきん生活応援運動》の取組み

勤労者の生活のうち「お金」にまつわる諸問題を、勤労者のための金融機関である
「**ろうきん**」が、会員労働組合と協働・連携のもとで情報を提供し、相談に乗り、
具体的な提案・アドバイスを行う運動です。



生涯にわたるライフプランニングの支援
良質な商品・サービスの提供 → 組合員が直面する課題の解決

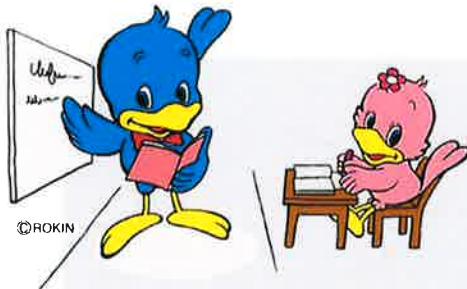


- ・労働組合の福祉活動や組織拡大への寄与
- ・企業の発展と継続に寄与

生活応援運動
活動の3本柱
【1. 生活設計】
【2. 生活応援】
【3. 生活改善】



ろうきん生活応援運動の取組み



【 1. 生活設計 】

■生涯生活設計（トータルライフプラン）を支援する取組み

- ①若年期からの計画的な貯蓄と支出の重要性を訴求したライフプランセミナーを開催しています。
- ②iDeCo（個人型確定拠出年金）を広く勤労者へ周知し加入促進を推進しています。
- ③ライフプランに合わせた資金計画に財形貯蓄や「つみたてNISA」を活用した投資信託定時定額などの提案活動を積極的に行ってています。
- ④退職後の生活設計に関する「説明会」、「セミナー」、「相談会」を通じて、年金資産形成を支援しています。





ろうきん生活応援運動の取組み

【 2. 生活応援 】

■組合員の可処分所得向上に向けた取組み

①低利な融資商品の提供

営利を目的としない福祉金融機関としての独自性を発揮し、住宅・自動車・教育・カードローンなどの分野で、低利で便利な融資商品を提供しています。

②可処分所得向上に向け、他行カードローンなどの借換によるローン見直しの取組みを強化しています。

③奨学金の返済に困窮している方を救済するために、労福協の要請を受けて、2019年1月に教育ローン「奨学金借換専用プラン」の取扱いを開始しています。

④全ての働く人のための金融機関としての使命を果たすため、雇用形態に関わらず、融資をご利用できる非正規組合員向けの「夢をかなえ制度」を制定しています。



ろうきん生活応援運動の取組み

【 3. 生活改善 】

■ 多重債務の予防・救済と消費者教育の取組み

- ①カードローンやクレジットカードの利用上の注意点を知っていただき、多重債務未然防止のための学習会や相談会を開催しています。
- ②「生活応援運動」を継続し、弁護士、司法書士、消費者団体等のネットワークを活用することで相談者の生活改善を支援しています。
- ③消費者トラブル・悪質商法・架空請求等の金融犯罪に巻き込まれないための情報を提供しています。
- ④救済の取組み
自然災害等で被災した不動産の復旧資金及び生活資金にご利用できる「災害救援ローン」を取り扱っています。





ろうきん生活応援運動の取組み

お客様本位の商品・サービスの提供

即時ATM利用手数料全額還元サービス ～フルキャッシュバックサービス～

例えば、お金を下ろしたいとき…

近くに《ろうきん》のATMがなくても大丈夫!

2 一旦手数料がかかりますが…



お引出し手数料が“全額”返ってくるので、
全國の銀行やコンビニ等のATM・CDが
《ろうきん》のATM感覚でお使いいただけます。

*ATMでのご入金は無料です（お振込みを除く）

1 たまたま見つけた
コンビニで…



3 その場で、口座に
全額返ってきます!



ATMお引出し手数料が 実質0円!

下記のコンビニATMなら

- ★24時間365日ご利用可能
- ★ご入金もOK!

※



セブンイレブン
イトーヨーカドー



ファミリーマート
デイリーヤマザキなど



ローソン銀行

※ 一部利用できない店舗や営業時間・システムメンテナンスによりご利用いただけない場合がございます。
36



お客様本位の商品・サービスの提供

～《ろうきん》のローン～

●低利で安心なローン

勤労者のため、低利で安心のローン商品を取り揃えています。
お客様の用途に応じた商品をご提案いたします。

●労働組合※₁にご加入の方は 金利引下げ！

労働組合にご加入の組合員の方がお申込みの場合は
金利を引き下げいたします。※₂
さらに<ろうきん>との取引内容に応じて金利を
引き下げいたします。

※1…出資会員であることが条件となります。

※2…一部対象外の商品もございます。

●職場でのご相談・お申込みが可能

職場でのご相談やお申込みができます。
窓口に行く時間もかからないのでとても便利です。

●繰上償還手数料が無料 ※₃

繰上償還がいつでも無料でできます。

※3 … 100万円以上の有担保ローン

全額繰上償還の場合は手数料が必要となります。





2019年6月、
全労済から「こくみん共済 coop」へ。



たすけあいの輪をむすぶ
こくみん共済
全国労働者共済生活協同組合連合会 COOP



労働者福祉事業としてのこくみん共済 coop

協同組合としてのもう一つの特長は、労働者福祉運動との結びつきにあります。日本における「労働者福祉運動」は、労働者が相互扶助や協同・連帯の理念と手法にもとづき、自主的に福祉活動の主体となり、自らの資金と組織によって、その生活上の問題の解決にあたる活動のことをいいます。それは、社会保障等の公的福祉や会社組織による企業内福祉とは異なり、労働者自身をその主体とする福祉活動の分野を指しています。

労働者福祉の活動は、労働者福祉中央協議会（中央労福協）を中心に、事業団体として労働金庫・購買生協・住宅生協・共済生協等があります。

当会の活動は、これまで多くの労働組合員の自主的な活動によって組織化され、成り立ってきました。そして今では、労働組合のみならず地域の勤労者・生活者全体に、活動の裾野が広がっています。

こくみん共済 coop は協同組合のひとつ

こくみん共済 coop は「保障」の生協

当会は正式名称を「全国労働者共済生活協同組合連合会」といい、消費生活協同組合法（生協法）にもとづき、厚生労働省の認可を受けて設立された、共済事業を行う協同組合です。

営利を目的としない協同組合

協同組合は、生活をより良くしたいと願う人びとが自主的に集まって事業を行い、その事業の利用を中心になしながら、みんなで活動を進めていく、営利を目的としない組織です。協同組合に参加したい人は誰でも出資金を出して組合員になることができ、事業の利用や運営も、この組合員によって行われます。

▶ 組合員について

生活を守り、豊かにすることを目的として活動

「一人は万人のために、万人は一人のために」という言葉に象徴されるように、人と人との協同を原点に、組合員の生活を守り、豊かにすることを目的として活動する組織が協同組合です。

日本では、農業協同組合・漁業協同組合・中小企業等協同組合・生活協同組合等、それぞれ根拠法や所管省庁も異なりますが、さまざまな産業分野で多くの協同組合が活動しています。

こくみん共済 coop は、「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり」という理念にもとづき、積極的に地域社会に貢献する活動を展開しています。豊かで安心できる社会が形成され継続するために、「防災・減災」「環境保全」「子どもの健全育成」の活動を重点分野と位置づけ、さまざまな社会貢献活動に取り組んでいます。

社会貢献活動の概要

私たちは、防災・減災知識の習得と訓練をすすめることで、地域の防災意識を高め、安心できる社会づくりの構築を目指します。



こくみん共済 coop の取り組み



7才の交通安全プロジェクト



みんなの防災

こくみん共済 coop の取り組み



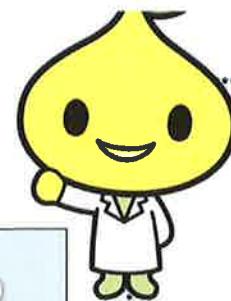
環境保全活動



子どもの健全育成活動



たすけあいから
生まれた
保障の生協です。



共済

ってなに？

労働組合が共済活動に
取り組む理由とは？



- 可処分所得の拡大
- 安定加入が拡大すれば、
制度も良くなります。

組合員

共済活動



- 各種保障制度の提供
- 労働組合の自主福祉活動のサポート



- 労働者自主福祉活動
としての共済活動
- 保障設計運動の展開

共済

組織形態 生活協同組合

運営主体 組合員

事業剰余の配分

契約内容を
定めるもの

保険

相互会社や株式会社

契約者・株主(会社)

契約者・株主

規約

団体内で
協議して
決めた規則

つまり…

全労済の共済は規約によって定められ
「労働組合や組合員の協議」によって新
設・改定されます。組合員・労働組合・全
労済が一体となって取り組み、より良い
制度をつくることをひとつの目的として、
労働組合は全労済の共済活動に取り
組んでいます。



生命や損害の保障から賠償までのトータル保障

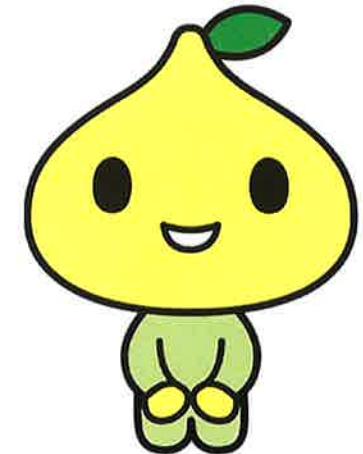
こくみん共済 coop は「保障の生協」として、「生命保障」「損害保障」の分野から「賠償補償」の分野まで、トータルな保障で組合員の皆さまの生活全般に関する共済事業を実施しています。組合員の豊かで安心できるくらしをめざして、生涯にわたる総合的な生活の保障をお手伝いしています。

こくみん共済 coop の保障には「遺族保障」「医療保障」「障がい・介護保障」「老後保障」「住まいの保障」「くるまの補償」の6つの分野と、11の共済商品があります。





自主福祉運動により生活と安心を守る



組合員の皆さんよろしくお願いします

皆さん、労金やこくみん共済 COOP や自家共済を利用することで……

自分自身が助け合いの気持ちを持ち
同じ仲間を助けることが出来る！

自分自身の可処分所得を高め生活に
豊かさと安心を持つことが出来る！

利用する組合員も

同じ労働組合の組合員も

同じ産別の組合員も

同じ働く仲間も

労金やこくみん共済coopの運営も

自分たちの労働組合や産別の運営も

みんなの
生活や運営が少しでも豊かになる

**重要な運動の
ひとつである**

ご清聴ありがとうございました。

